



# 博慈会だより

特集 博慈会記念総合病院南館完成

## 財団法人博慈会

厚生労省臨床研修病院・東京都災害拠点病院  
**博慈会記念総合病院**  
小児科救急医療24時間対応  
**博慈会記念こどもクリニック**  
腎臓内科・人工透析  
**博慈会腎クリニック**  
末病・抗老化の研究  
**老人病研究所**  
疾養型医療・介護療養型医療施設  
**老人病研究所附属病院**  
看護師養成校  
**博慈会高等看護学院**

目次	2
地域医療を考える	2
「診療報酬改正の影響と新病院建築の拡張」 博慈会記念総合病院 院長 岡田 智明	2
新病院建築計画のご案内	2
博慈会記念総合病院南館のご案内	2
診療科だより	7
「放射線治療と骨密度測定装置のご案内」 博慈会記念総合病院 放射線科 部長 福永 敏	7
新任医師の紹介	7
臨床研修医の紹介	7
地域との連携	10
診療科別地域連携担当医表 特殊・専門領域診療一覧表／足立区医師会疾患別ネットワーク 放射線検査の予約受付について	10
博慈会ニュース	12
ホームページをリニューアルします 看護部からお知らせ 博慈会医療セミナー開催／第31回合同医学集講会の開催	12
診療体制紹介	15
交通案内 周辺探訪／編集後記	16

## 地域医療を考える

### — 診療報酬改正の影響と 新病院建築の拡張 —

博慈会記念総合病院

院長 岡田 勝明



昨年の東日本大震災ならびに原子力発電所事故から1年余経過しましたが、現在に至ってもその影響が各方面に続いている状況を察するに、心よりお見舞い申し上げるとともに早期の回復を切に願っております。平成24年度を迎える、博慈会記念総合病院では事業計画に基づいて着実に歩みだしております。その中でも影響が大きいものとして、4月の診療報酬改正と第二期工事に差しかかった新病院建築が挙げられます。その現状について少し述べさせていただきたいと思います。

#### (1) 診療報酬改正の影響

24年度診療報酬本体の改定率は1.38%プラス（医科1.55%、歯科1.70%、調剤0.46%）、医科の入院と外来の財源配分は約2:1で、引き上げの重点項目は①病院勤務医等の負担軽減、②在宅医療の充実、③がん治療、認知症治療等の促進となりました。今回の改正を踏まえて当院が取り組んだ内容や、今後目指すべき方向性につき述べさせて頂きます。

当院は平成21年度よりDPC対象病院となり、2回目の診療報酬改正を迎えることとなりました。医療機関群係数、機能評価係数II、暫定係数の合計値は1.1849となり、全国のDPC対象病院中260/1505（東京都では35/130）のところに位置しております。医療機関群の選定では3群となり、やはり大学病院並みの機能を有する2群に入るためには臨床研修医数や年間手術数を増加させる取り組みが必要であると認識いたしました。今回大きく変更となった機能係数IIでは救急医療係数、カバー率係数、地域医療係数、データー提出係数では平均値を超える一方で複雑性と効率性の評価が低く、今後はより重症で複雑な患者を多く受入れると同時に、病床の回転率を良くすることに取り組みたいと考えております。

今年度の取り組みとして、勤務医の負担軽減と患者さんに対するサービス向上を目指し、看護職員、看護補助者の積極的な増員、ソーシャルケースワーカーと看護職員の連携強化、薬剤師や外来医療秘書の人員確保、医事課機能の強化を行なっております。

その結果、機能評価係数Iにおいて医師事務作業補助体制加算1、急性期看護補助体制加算1、看護職員夜間配置加算、患者サポート体制充実加算、薬剤病棟業務実施加算、データー提出加算2を取得しており、7月からは看護必要度加算1も取得予定であります。さらに新病院（南館）建築に伴い施設を拡充した結果、小児センターにおける療養環境加算とプレイルーム加算、薬剤部における無菌製剤処理加算、院内透析における透析液水質確保加算1を取得しております。外来においてはトリアージについての認識を深め、職員の意識改革と教育を行った上で、院内トリアージ加算を算定しております。



今後はより充実した医療を提供できるよう入院基本料7:1と感染防止対策加算1の取得を目指して人員の確保と教育の充実を進めていきたいと考えております。ご理解とご協力のほどをお願い致します。

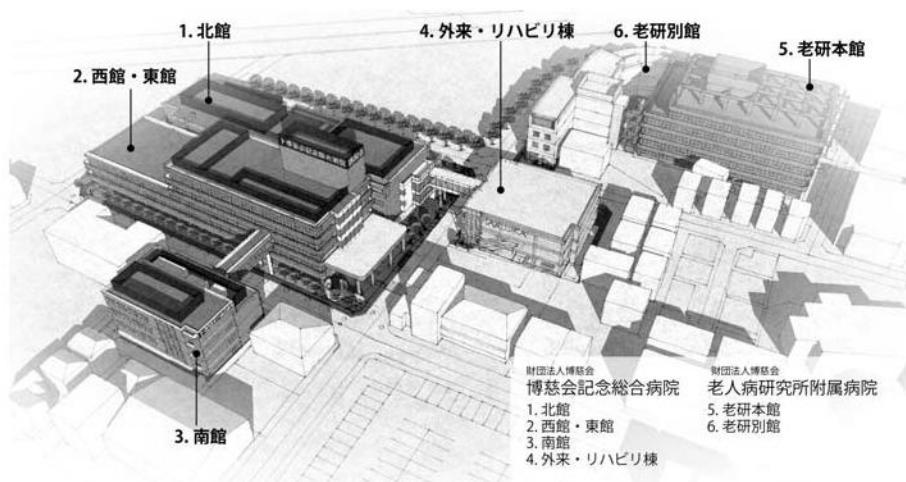
#### (2) 新病院建築の拡張

東京都の医療施設耐震化緊急整備事業により、平成23年3月26日より南館の新築工事ならびに中央館解体と

北館新築工事に着手いたしました。平成24年3月末には南館が竣工し、従来の東館3階との空中歩廊で連結いたしました。現在リニアック室、小児センター病棟、透析室、薬剤室、リハビリ室として運用を開始しております。平成26年3月の北館完成時には306床を有する近代的な急性期病院としてスタートする予定です。北館の1Fには放射線診療室、生理機能検査室、内視鏡室、健診ドックセンター、売店を、2Fには手術室、脳神経外科病棟を、3Fには整形外科と形成外科中心の病棟を、4Fには医局を計画しております。さらに同時期に、道路を挟んで北館の東側にある5号館や当直室などを含んだスペースを活用し、北館3Fと空中歩廊でつなないだ耐震設計の新棟建築を行い、外来部門の一部とりハビリ室の移設を予定しております。当院の許可病床数は341床ですが、当院の敷地内は容積率を満たしており、残り35床を同じ財団法人博慈会の施設である老人病研究所附属病院の敷地内に新たに耐震設計の新棟を立ち上げ、回復期リハビリ病棟を計画しております。一連の建築計画につきましては完成図をご参考にしていただければ幸いです。

新病院の建築にあたり、設備的なIT化の推進（オーダリングシステムや画像保存通信システム（PACS）をすべての施設に導入）、最新の放射線治療システム（東芝エレクタシナジー）の導入、放射線治療機器（全身R I 検査、最新鋭CTスキャン、血管造影装置など）の導入、患者さんに対する環境整備（外来一部移転による待合室での混雑解消、院内売店や喫茶室の開設など）を重点的に行う予定です。

今後も急性期型地域基幹病院としての責任を遂行できるよう職員一同取り組んでまいる所存でありますので、よろしくお願ひいたします。



## 新病院建築計画のご案内

### ■北館1期工事

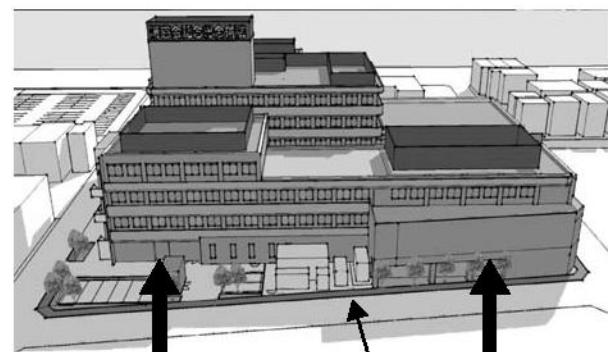
(平成24年4月～平成25年3月)

平成24年度内に、職員駐車場として利用していた敷地に北館（3階建て）を建築いたします。

### ■北館2期工事

(平成25年4月～平成26年3月)

平成25年度内に、現在の中央館を取り壊して4階建ての北館を建築し、1期工事で完成した北館と連結いたします。



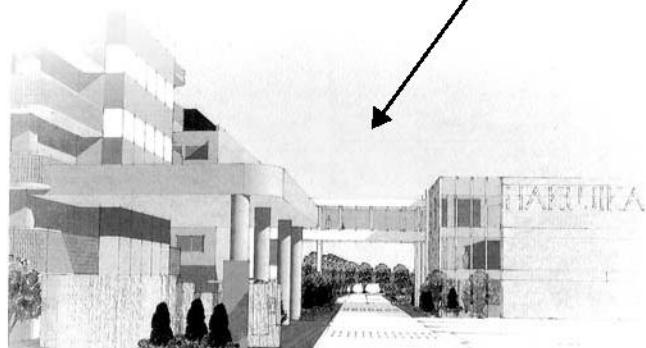
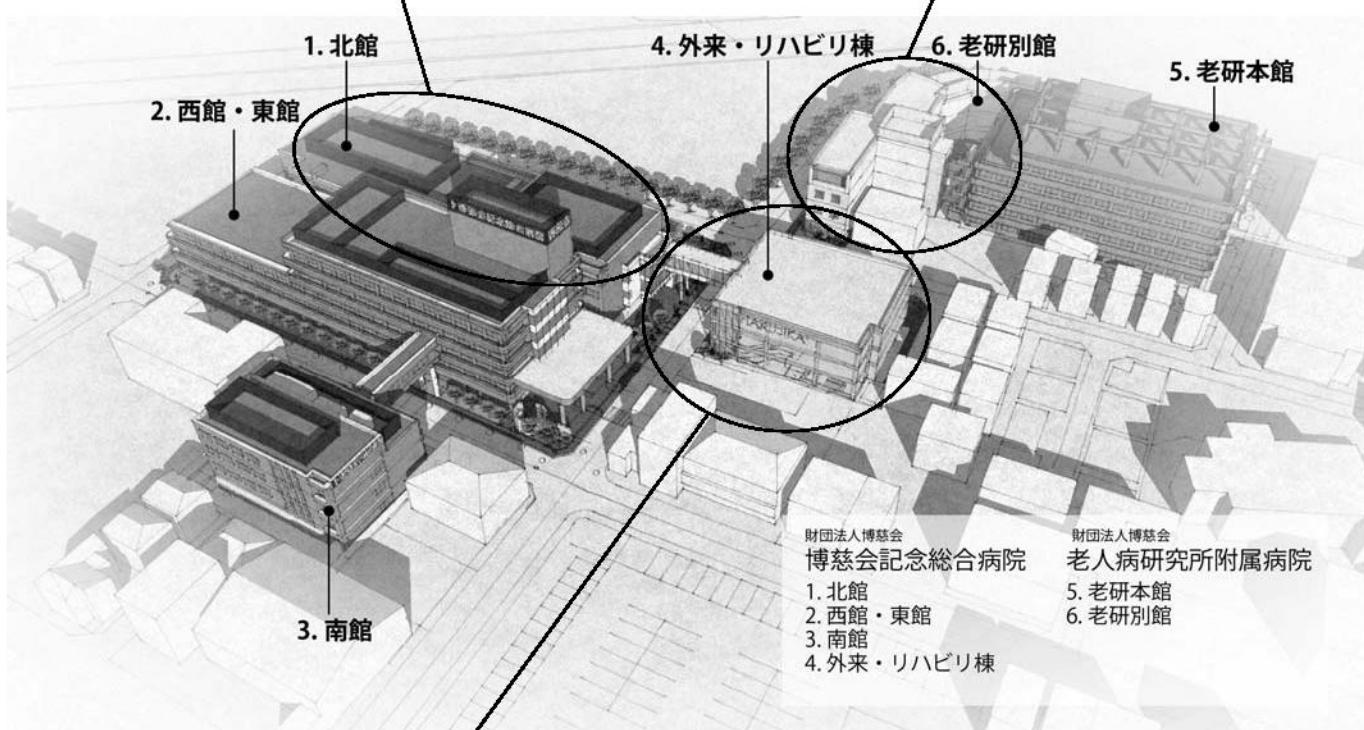
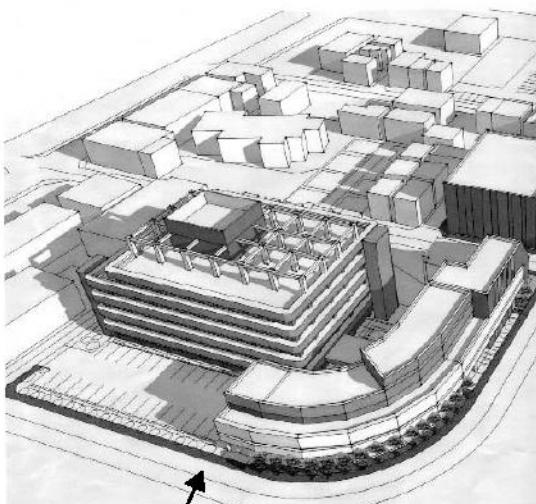
北館2期工事

北館1期工事

### ■老人病研究所附属病院別館工事

(平成24年4月～平成25年3月)

平成24年度内に、「駐車場・会議室・事務室・更衣室」として利用していた敷地に老人病研究所附属病院別館（4階建て）を建築いたします。



### ■外来・リハビリ棟工事

(平成25年4月～平成26年3月)

平成25年度内に、現在の「5号館・看護学院別館・戸建」を取り壊して、3階建ての外来・リハビリ棟を建築いたします。



## 博慈会記念総合病院南館のご案内



- 4F リハビリテーション科・言語聴覚療法室
- 3F 透析室・薬剤部
- 2F 小児センター（ナースステーション・病室・フレイルーム）
- 1F 放射線治療室・CT室・栄養科

### ■ 1F

## 放射線治療室・CT室・栄養科

### ■ 放射線治療室・CT室

高精度な治療を必要とされる患者様におかれましては、専門病院にご紹介いたしておりましたが、このたび最新鋭の治療装置を導入いたしましたので、当院でもより高精度な放射線治療が可能となりました。

CTにて、照射部位を撮影し、このデータを用いて、照射線量を計算しています。

### CT (フィリップス社製) ▶



▼放射線治療装置  
(スウェーデン/エレクタ社製)



### ■ 栄養科

厨房内は、患者様に「安全・安心」な食事が提供できるよう、衛生管理がしやすい厨房となっています。

今年度秋頃には、現在の中央館6階より移転する予定です。



## ■ 2F 小児センター

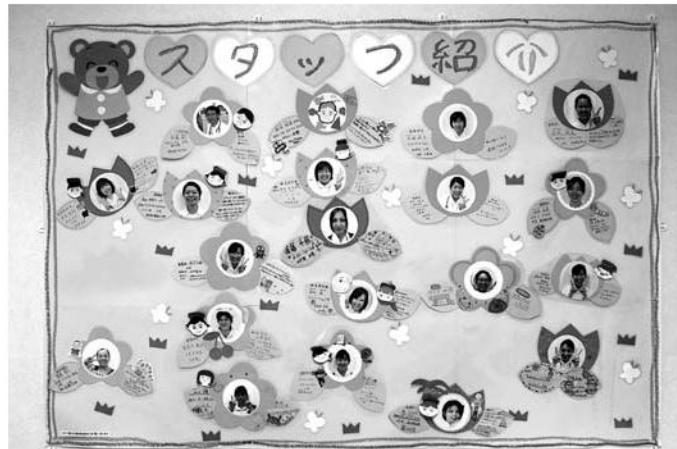
### ナースステーション・病室・ブレイルーム



#### ◀2階フロアー

廊下左側に「ナースステーションと病室(3室)」、廊下右側に「病室(6室)、お手洗い、シャワー室」、突きあたりには「ブレイルーム」があります。

#### ▼ナースステーション



#### ◀スタッフ紹介

ナースステーション横には、小児センター職員のプロフィールをご紹介しております。



#### ◀ブレイルーム

扉には、動物のイラストがデザインされています。



#### ◀病室▼



#### ◀ブレイルーム

アメニティーの充実したブレイルームです。当センターには、2名の保育士が勤務しています。



## ■ 3F

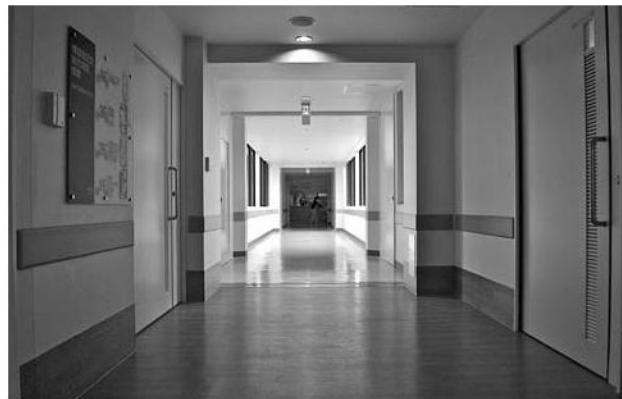
**透析室・薬剤部**

空中歩廊（南館より撮影）▶

南館と西館を結ぶ空中歩廊。

## ▼入院透析室（ベット6床）

当院では、医療安全対策を積極的に取り組んでおります。合併症防止対策として透析液や管理体制等の安全対策を整備し、7月より「透析液水質確保加算2」の施設基準を取得しております。



## 薬剤部▶

従来よりも広いスペースが確保され、新たに「ドラフトルーム」が設置されました。今後は、外来化学療法を含め、様々な業務拡充を図ってまいります。



## ■ 4F

**リハビリテーション室・言語聴覚療法室**

## ◀リハビリテーション室

「外来・リハビリ棟」が完成する平成26年3月頃までの期間は、南館4階においてリハビリテーションを行います。また、外来リハビリテーションの物理療法につきましては、従来どおり老人病研究所附属病院1階にて行っております。



## 備品搬入前の室内風景▶

リハビリテーション室移転後は、「事務室・会議室」の用途として、使用する予定です。

# 診療科だより

## 放射線科

### 新装置導入のご案内

部長 福永 毅



### 最新の放射線治療装置

#### 治療装置はスウェーデンのエレクタ社製

当院に導入した放射線治療装置はリニアックのガントリ部に三次元のCT画像が撮影出来る装置を装備してあります。

#### 放射線治療装置(Elekta Synergy)の概要

この装置は治療ビームと垂直方向にkV電圧のX線管球とフラットパネル検出器を装備しています。単発撮影や連続(透視)撮影だけでなく、コーンビーム技術による三次元のCT画像を撮影することができます。寝台上で患者様のポジショニング後ガントリを1回転させることにより、実際の治療位置で三次元のCT画像を撮影します。得られた三次元画像を、専用のコンピュータ上で、治療計画に使用した検査用CT画像と重ね合わせ表示し、誤差を計算します。得られた値を用いて寝台を補正することにより、治療計画上の正確な位置で照射ができます。三次元のCT画像を利用することにより、従来のリニアックグラフィやイメージング画像では確認することが困難であった軟部組織まで判別できるので、より正確な位置決めが可能になります。正確な位置決め(精度は3mm以下)から正確な組織線量を計算することにより高い治療成績が期待される放射線治療装置です。



放射線治療は全ての悪性腫瘍が対象です。また一部放射線治療が有効な良性腫瘍も対象としております。治療目的は根治的治療から術前治療、術後治療、そして緩和治療まで、様々な目的で行われます。

#### 主な疾患および診療内容

放射線治療は全ての悪性腫瘍が対象です。また一部放射線治療が有効な良性腫瘍も対象としております。治療目的は根治的治療から術前治療、術後治療、そして緩和治療まで、様々な目的で行われます。

#### 3次元照射

当院では全ての治療に対し治療計画専用CTおよび3次元治療計画装置にもとづきマルチリーフコリメータを使用して正常組織への照射線量を減らし、腫瘍へ照射を行っています。

## 放射線科

### 骨密度測定装置の導入

新装置はGE社製(アメリカ)のPRODIGY(右写真)です。

この装置の特徴は「腰椎と大腿骨頸部」の検査を一度の操作で行えることです。腰椎の検査が終わると自動的に大腿骨頸部へ移動し、検査を開始します。検査時間は約15分程度と負担が軽減されております。検査データの解析は検査終了と同時に自動的に開始され、検査結果が印刷され患者様にもお渡ししております。検査結果は日本語表示で非常に見やすく、理解しやすい検査報告書になっております。

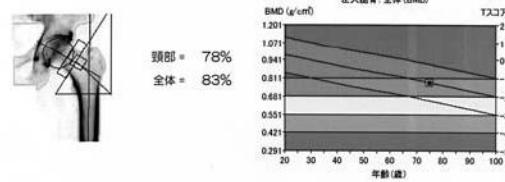
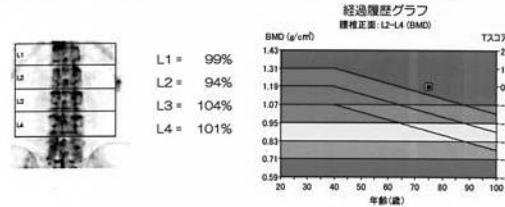


と自動的に大腿骨頸部へ移動し、検査を開始します。検査時間は約15分程度と負担が軽減されております。検査データの解析は検査終了と同時に自動的に開始され、検査結果が印刷され患者様にもお渡ししております。検査結果は日本語表示で非常に見やすく、理解しやすい検査報告書になっております。

#### 【検査結果報告例】

##### 骨密度測定結果

氏名:	博慈 太郎 様	ID:	0068589
生年月日:	1937/04/01	身長/体重:	162.0 cm / 700 kg
性別:	男性 75.1歳	測定日:	2012/06/04



測定年月日	年齢	部位	頭頂	BMD(骨密度)	同年齢比較	若年成人比較
2012/06/04	75.1	腰椎正面	L2-L4	1.189 g/cm <sup>2</sup>	117%	100%
2012/06/04	75.1	左大腿骨	全体	0.777 g/cm <sup>2</sup>	100%	83%

結果		判定基準
あなたの腰椎正面の骨密度は1.189 g/cm <sup>2</sup> です。	同年齢の平均と比較すると117%です。	正常 常: 若年成人の80%以上
若年成人と比較すると100%です。	骨量減少: 若年成人の70%~80%	骨粗鬆症: 若年成人の70%未満
あなたの大腿骨の骨密度は0.777 g/cm <sup>2</sup> です。	同年齢の平均と比較すると100%です。	
若年成人と比較すると83%です。		

博慈 太郎(75.1才)さんの腰椎は50才の骨密度で、大腿骨は75才を示しています。博慈さんは大腿骨を骨折されないように定期的に、骨密度検査を受けてください。また、定期的な検査をすることにより、加齢によって変化する骨密度の情報を得てください。自分の骨年齢を認識していただき骨折の予防をして下さい。

#### 放射線治療依頼方法

##### 予約受付(予め電話で)

電話 03-3899-1311

月曜日から金曜日  
9:00~17:00です。  
土曜日は午前中。

##### 患者様が持参するもの

1. 保険証
2. 治療依頼書・紹介状

治療開始は土曜日の午前中から実施します

# 新任医師の紹介

外科・消化器科・小児科・整形外科

## 外 科

医長 柿沼 大輔



この度、博慈会記念総合病院に赴任となりました、外科の柿沼と申します。

3月までは山形県の地域における中核病院に勤務しておりました。これまでは周囲に入院施設のある病院がないこと、非常にご高齢のかたが多いという地域性から、外科というよりも消化器科としての仕事が半分を占めておりました。博慈会で働き始めて1か月経過しましたが、仕事内容は消化器外科にかなりの部分特化しており、当病院、当科の果たすべき役割というものがかなり異なるということを感じております。

私は消化器外科の中でも特に肝臓を専門としており、特に足立区周辺に肝臓周囲の疾患（胆石や肝硬変など）が多いという地域柄もあり、少しでも地域医療に貢献できればと思っております。

まだまだ若輩で、発展途上ですが、消化器外科を中心見据えつつも全人医療をめざし頑張ってまいりますので、よろしくお願ひいたします。

## 消化器科

医員 馬來 康太郎



4月より勤務させていただいている消化器科の馬來（まさき）康太郎と申します。

日本医科大学卒業後、同付属病院にて初期研修の後、日本医科大学 消化器内科へ入局致しました。

その後は付属病院や付属多摩永山病院に勤務し内視鏡を始めとした消化器疾患の診断・治療に携わってきました。特に消化器の分野の中でも小腸・大腸疾患を専門に扱っており、付属病院ではカプセル内視鏡やダブルバルーン小腸内視鏡といった特殊検査にも関わってきました。当院へ赴任してからも、小腸疾患に関する専門的な検査や治療が必要と判断される症例に関しては、付属病院消化器内科のスタッフと連携をとりながら診療しております。また、通常の上部消化管内視鏡・下部消化管内視鏡検査も行っておりますので、消化器疾患が疑われる際は御紹介いただければと思います。今後ともどうぞ宜しくお願ひ致します。

## 小児科

医長 小山 哲



4月より博慈会記念総合病院の小児科に赴任しました小山哲です。出身は東京都練馬区で、帝京大学医学部卒業後、同付属病院で初期研修を経て帝京大学小児科に入局し、同時に同大学大学院に進み臨床と研究に4年間従事しました。専門は小児免疫アレルギーで、アトピー性皮膚炎児の睡眠障害の客観的指標について研究し、博士課程修了致しました。昨年度は、帝京大学病院救急科ER部門にて全科救急診療をしつつ、救急医や研修医、コメディカルに対し小児救急医療の指導にあたりました。博慈会病院では4年前から夜間当直などでお世話になっており、地域の先生方からの御紹介のお陰もあり非常に患者数は多く、様々な疾患を経験し大変勉強となりました。しかし、まだまだ未熟と感じ田島副院長、飯塚部長の下で更なる精進のため、この度は常勤医として志願しました。当院は足立区唯一の24時間体制の小児救急医療機関ですので、スタッフ共々できる限りの対応を精一杯させて頂きます。今後ともどうぞ宜しくお願ひ致します。

## 整形外科

医員 弓場 隆雄



4月より博慈会記念総合病院整形外科で勤務させて頂いております、弓場隆雄と申します。日本医科大学を卒業後、こちらの博慈会記念総合病院で初期研修を行い、当院にて引き続き専門研修を開始いたしました。初期研修期間では内科・外科をはじめ様々な診療科で経験をさせていただき、感謝してもしきれないほどの体験をさせていただきました。

初期研修も終わり、今後は専門性をより一層深く修練していく所存であります。

整形外科医としてだけではなく、1人の医師としてもまだまだ未熟な身ではありますが、星野部長をはじめとして当院スタッフの方々の支えもあり、専門研修を非常に有意義に過ごすことができていると感じております。

少しでも皆様のお役にたてるように自身の精進に努めるとともに、親身かつ積極的に診療を行ってまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。

# 新任医師の紹介

循環器科・脳神経外科

## 循環器科

医員 田中 貴久



初めまして。本年2月より循環器科に勤務しております田中貴久と申します。日本医科大学卒業後に同付属病院で初期臨床研修を終了し、日本医科大学付属病院循環器内科へ入局、その後は付属武藏小杉病院を経て当院へ赴任して参りました。専門は主に心臓や血管の病気です。狭心症・心筋梗塞などの虚血性心疾患、閉塞性動脈硬化症などのカテーテル検査・治療などを主に担当しています。循環器疾患は思わずところに潜んでいます。糖尿病や脂質異常症の方、喫煙者の方など幅広い症例がなくとも、ご自分の心臓や血管の事が気になる方はいつでも外来を受診してください。その他でもお困りの際はいつでもご相談下さい。当院は地域の中核病院ですので、その役割を果たせるようにこれから頑張ってみたいと思います。よろしくお願い致します。

## 脳神経外科

医員 岩本 直高



初めまして。平成24年4月から博慈会記念総合病院へ赴任してきました脳神経外科の岩本直高と申します。日本医科大学を卒業後に脳神経外科を専攻しております。前任地の千葉県に引き続き、脳卒中を始めとする救急医療に従事するつもりで勤務しております。赴任して2ヶ月程度ですが、地域の先生からのご紹介も多く非常に症例が充実しており、立山部長、前任の先生、他科の諸先生のご努力の賜物であると感じております。

まだまだ未熟な脳神経外科医ですので、毎日が勉強の連続です。多くの先生、スタッフの皆様に日々ご迷惑をおかけすると思いますが、誠実に丁寧な診療を心がけていく所存です。今後ともよろしくお願い致します。

## 臨床研修医の紹介

### 臨床研修医(医科)

高木 信介



日本医科大学出身の高木信介と申します。部活は空手道部です。医師として勉強させていただく場としてここに決めた理由は、大学病院から一度出て外を知りたかったこと、日本医大出身の先生方が多い環境の方が親しみやすいかと考えたからです。入職して2ヶ月ですが、様々な経験をさせていただいております。最初に感じたことは、国家試験合格のために得

### 臨床研修医(医科)

西川 慶人



入職後、既に2ヶ月が経過しましたが、未だに業務上不慣れな部分が多く、関係各所には日々ご迷惑おかけしております。元々私は東京の城北部を地元としていて、当院周辺にも馴染みがありました。また当院の臨床研修プログラムは、私の出身校でもある日本医大と密接に連携しており、同大出身の先生も多いことから、親しみの持てる環境であるとともに、市中病院と大学

### 臨床研修医(歯科)

森 愛祐紗



4月より歯科口腔外科の研修医としてお世話になっております。

3月に大学を卒業して、翌4月より母校を離れて研修させて頂くことは、新しい社会へ第一歩を踏み出すわくわ

た知識と現場で要求される知識・技術の差、患者の問題点の抽出とアプローチの難しさです。最初の2ヶ月間の循環器内科では先生方が大変熱心に指導してくださり、医師として患者を診るということはどういうことなのかを学びました。指示の出し方や基本手技の練習で看護師の方々には迷惑をお掛けしました。今は呼吸器内科で研修中です。これから自分なりに病院や患者さんのお役に立てるよう日々努力していきたいと考えております。

余談ですが、ある先生に誘われて、6/16に夢の島で開催される12時間耐久マラソンに出場しました。元々高校生の時に陸上部に所属していて、趣味で走るのも好きだったので病院の方々と一緒に走ることを叶えてもらいました。

病院のメリットを併せ持つ魅力的なものとなっています。このことが、私が当院を志望した動機の最も大きいものであり、現在、所期の通りに非常に充実した研修生活を送らせていただいている所です。

当院では基本的な疾患を多く経験でき、また院内各部署・各職種間の連携が非常に密でありますので、自分のように、将来の専攻をいささか決めておられる人間にとっては、大変に有利で、また迷われる環境となっております。わずか2年間の初期研修、しかもその期間のうちほぼ1割が既に経過してしまいましたが、自分の生涯を費やすべき目標を捉えるべく、引き続き最善を尽くしたいと思いますので、どうぞご支援・ご鞭撻のほど、宜しくお願いいたします。

くする気持ちと、新しい環境で生活という不安とドキドキのスタートでした。これから高齢化社会において口腔領域という限られた分野ではありますが、全身管理を伴う患者さんの治療が増加すると思われる所以、正しい知識と技術を身に着けたいと思い口腔外科を研修先に選びました。

理事長先生の言わわれている「人間性豊か、安心、安全の医療が提供できることに最善を尽くす」という理念に微力ながらも一つの日か貢献できるように努力していきたいと思います。

## 地域との連携

### 診療科別地域連携担当医表

患者様のご紹介やご相談がありましたら、下記の担当医にご連絡ください。担当科が不明な場合は、内科系は竹中医師、外科系は星野医師にご連絡ください。

診療科	責任者	月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日	
		AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
呼吸器科	部長：竹中圭 部長補佐：篠田欣也	篠田欣也	竹中圭	竹中圭		竹中圭		篠田欣也	竹中圭	篠田欣也		竹中圭	
消化器科 糖尿病内分泌科	部長：長田祐二 部長補佐：鴻保泰	鴻保泰	岡田慶明 長田祐二	済本達彦 鴻保泰		長田祐二		鴻保泰	長田祐二	鴻保泰		長田祐二	
血液内科	-	-	-	-		-		奥山奈美子	非常勤医	-		-	
循環器科	兼顧院長：田中邦夫 部長：平澤敬宏	平澤敬宏	三軒豪仁 田中邦夫	田中邦夫	田中邦夫	田中邦夫	田中邦夫	田中邦夫	平澤敬宏	平澤敬宏	平澤敬宏	平澤敬宏	
腎臓内科	腎クリニック院長：大沢弘和 医長：西郷俊吉	大沢弘和	西郷俊吉	西郷俊吉	大沢弘和	西郷俊吉	大沢弘和	西郷俊吉	大沢弘和	西郷俊吉	大沢弘和	西郷俊吉	
放射線科	※ 放射線治療については、放射線技術部の酒井修技師長に問い合わせ下さい。												酒井修(技術)
	部長：福永毅(検査・診断) 副院長：田島剛	福永毅(検査)	-	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)	福永毅(検査)
小児科	副院長：田島剛 部長：飯塚雄俊	田島剛	飯塚雄俊	飯塚雄俊	田島剛	飯塚雄俊	田島剛	飯塚雄俊	田島剛	飯塚雄俊	飯塚雄俊	飯塚雄俊	飯塚雄俊
外科	副院長：吉村和泰 部長：沖野哲也	吉村和泰	沖野哲也	吉村和泰	吉村和泰	吉村和泰	吉村和泰	吉村和泰	沖野哲也	沖野哲也	沖野哲也	沖野哲也	
脳神経外科	部長：立山幸次郎	立山幸次郎	岩本直高	立山幸次郎	立山幸次郎	立山幸次郎	立山幸次郎	立山幸次郎	立山幸次郎	立山幸次郎	立山幸次郎	立山幸次郎	
整形外科	部長：星野瑞 部長補佐：山崎秀興	星野瑞	池見佳一郎	谷口久樹	山崎秀興	池見佳一郎	谷口久樹	池見佳一郎	谷口久樹	池見佳一郎	谷口久樹	池見佳一郎	
形成外科	医長：天海恵子	天海恵子	-	天海恵子	有馬樹里(手術)	天海恵子(手術)	天海恵子(手術)	天海恵子(手術)	-	天海恵子(第4-1)			
泌尿器科	医長：林達郎	白井将文	林達郎	林達郎	白井将文	-	林達郎	白井将文	-	林達郎			
眼科	副院長：富川節子	富川節子	(検査)	(手術)	芹澤元子	(手術)	村野奈緒	村野奈緒	(検査)	(手術)	村野奈緒	富川節子	
皮膚科	医員：恩田周太朗	恩田周太朗	-	恩田周太朗	-	恩田周太朗	-	恩田周太朗	-	恩田周太朗	-		
麻酔科	部長：小倉忍	小倉忍	非常勤医	小倉忍	小倉忍	小倉忍	小倉忍	小倉忍	非常勤医	小倉忍	非常勤医		
歯科・口腔外科	部長：岩瀬正泰	岩瀬正泰	伊藤由子	岩瀬正泰	岩瀬正泰	岩瀬正泰	岩瀬正泰	岩瀬正泰	岩瀬正泰	岩瀬正泰	岩瀬正泰	岩瀬正泰	

※救急当番医あてにご連絡ください。

### 特殊・専門領域診療一覧表

博慈会記念総合病院	
第2内科(消化器科)	肝臓病(長田・鴻)
第3内科(循環器科)	不整脈・カテーテル焼灼術可能(平澤) 除細動・無呼吸(田中貴久)
放射線科	放射線治療(洞内・能勢) 血管内手術・カテーテル治療(福永)
整形外科	脊椎・人工関節・腰痛・末梢神経・スポーツ・リウマチ
形成外科	しみ・しわ・ケロイド・きずあと・顔面外傷
歯科・口腔外科	インプラント・腰痛・口腔頸面部外傷
健診管理センター	人間ドック(日帰り、1泊)各種オプション

老人病研究所附属病院	
内科	物忘れ外来・脳血流評価(核医学検査) 可動(福生)
泌尿器科	男性不妊・ED(白井)
博慈会腎クリニック	
腎臓内科	血液透析・腹膜透析(大沢)
博慈会記念こどもクリニック	
小児科	健診・予防接種、心臓・腎臓・神経・心理・喘息・アレルギー

疾 患 別	代 表 世 話 人	当 法 人 世 話 人
副卒中情報ネットワーク (地域連携バス運用中)		博慈会記念総合病院 脳神経外科部長 立山幸次郎
呼吸器(肺商)ネットワーク (地域連携バス運用中)		博慈会記念総合病院 呼吸器科部長 竹中圭
循環器ネットワーク (循環器フォーラム開催)	博慈会記念総合病院 健診管理センター長 小川剛	博慈会記念総合病院 循環器部長 田中邦夫
整形外科連携ネットワーク(大腸骨) (地域連携バス運用中)	博慈会記念総合病院 整形外科部長 星野瑞	
認知症ネットワーク(研究会) (板橋区・練馬区と連携構築中)		老人病研究所 所長 福生吉裕
糖尿病(ADMS) (ADMSとして活動中)		博慈会記念総合病院 院長 岡田慶明
C型肝炎	博慈会記念総合病院 院長 岡田慶明	消化器科部長 長田祐二
慢性腎臓病(CKD) (CKD研究会)		博慈会腎クリニック 院長 大沢弘和
大腸癌 (区検診の一環として活動中)		博慈会記念総合病院 外科部長 沖野哲也
ピロリ菌 (ペプソノーゲン感染の発見、モデル実験)		博慈会記念総合病院 院長 岡田慶明
前立腺癌 (区検診の一環として活動中)		博慈会記念総合病院 泌尿器科医長 林達郎
地域医療連携担当者会	事務局	博慈会記念総合病院 地域連携科

# 放射線科検査の予約受付と依頼書のご案内

## 予約受付のご案内

放射線科検査に関するご依頼につきましては、下記の担当窓口までご連絡ください。

### □予約の方法：

直通電話 **03-3896-0606** にご連絡下さい。

※休日・夜間緊急時は、放射線技師あてにご連絡下さい。

○博慈会記念総合病院 ☎代表 03-3899-1311(内線7243)

### □予約の受付時間：月曜日から土曜日の9:00~17:00です。

### □予約時に確認させていただく内容

1. ご施設名
2. ご希望の検査内容(CT・MRI・核医学・放射線治療等)
3. ご希望の検査日と時間
4. 患者様氏名・性別・生年月日・住所・連絡先(自宅電話・携帯電話等)
- 5.撮影フィルムコピー・CD(要・不要)

### □患者様への説明

1. 検査のインフォームドコンセント: 前処置・検査時間・費用等

(予約時に担当者よりご説明させていただきます)

### 2. 検査日時

### 3. 検査当日の来院時間: 検査の30分前

### 4. 受付場所: 博慈会記念総合病院、新患受付→放射線技術部受付へお越し下さい。

### □患者様に検査当日ご持参いただくもの

1. 健康保険証

2. 紹介状(診療情報提供書)

3. 放射線検査依頼書(造影の場合は造影剤問診表と生化学検査結果[クレアチニン等])

### □検査結果は所見と共に主治医の先生に郵送させていただきます。

キャンセルの場合は必ずご連絡いただくよう、患者様にお伝え下さい。

## 放射線科検査依頼書(CT・MRI)

CT・MRI検査依頼書の書式を変更いたします。

従来の書式に加え、あらたに問診表が加わりました。

(ご依頼医療機関 → 患者様 → 博慈会記念総合病院)

### □検査予約直通電話 **03-3896-0606**

○お電話で予約後、患者様にお渡しください。(放射線予約受付、月曜日~土曜日の9:00~17:00)

*該当検査にチェックを付けてください。					
<b>依頼検査</b>	<input type="checkbox"/> CT検査		<input type="checkbox"/> MRI検査		
	造影撮影	(有無)	造影撮影	(有無)	
○をつけてください。					
患者様 氏名	当院ID No.		様	生年月日 M・T・S・H 年 月 日	性別 男 女
予約日時	月 時 分	日	予約医療機関		

### □CT・MRI検査受診の患者様へ

#### ○ 受診当日にお持ちいただくもの

- ①紹介状(診療情報提供書、造影撮影の場合は問診票)
- ②健康保険証、各種医療証
- ③診察券(当院の診察券をお持ちの方)

\*診察申込書をご記入の上、保険証、紹介状、当院診察券(お持ちの方)などと一緒に窓口にお出しください。  
\*カルテ作成後に放射線受付窓口にご案内します。

#### ○ 受診時間

予約時間の30分前までにお越しください。

\*他の患者様の検査状況により、時間が前後することがあります、ご了承ください。

#### ○ 受診窓口

1階新患受付(玄関入口を入り、左のカウンター)

#### ○ その他

腹部を検査される患者様は、食事を抜いてお越しください。お腹をいたします。

(午前の検査は→朝食、午後の検査は→昼食)

\*お茶・お水などの水分については、少量なら摂取してもかまいません。

\*キャンセルの場合は必ずご連絡ください。(03-3896-0606)

CT検査問診表	問診担当医氏名	MRI問診表	問診担当医氏名
<p>*造影検査の場合は必ず下記の問診をお願いします。</p> <p>ヨード造影症の既往症 有・無・不明 重篤な甲状腺疾患 有・無・不明 上記は【禁忌】</p> <p>本人または、近親者のアレルギー疾患 有・無・不明 せんそくの既往症 有・無・不明 薬物過敏症の既往症 有・無・不明 腎機能障害の有無 有・無・不明 急性膀胱炎 有・無・不明 多発性骨髓腫 有・無・不明 褐色細胞腫 有・無・不明 上記は【原則禁忌】</p> <p>【ヨード造影剤の使用 可・不可】</p> <p>※不明の場合は造影できない場合があります。</p> <p>主訴(嘔気・嘔吐・専麻疹・その他( ))</p> <p>処置内容( )</p> <p>申し送り事項( )</p>		<p>検査回数 心臓ベースメカーや刺激電極など 体内に人工関節などの金属 外科手術の既往症 眼科手術の既往症 補聴器 造影回数 *手術が有の場合(手術時間) 喘息の既往症 有・無・不明 重篤な腎障害 有・無・不明 重篤な肝障害 有・無・不明 【造影剤使用 可・不可】 上記は【原則禁忌】</p> <p>MRCP検査時の問診項目 膵過敏症の治療(ヘモクロマトーシス等) 鉄剤による過敏症 有・無・不明 【フェリセルツ使用 可・不可】 上記は【禁忌】</p> <p>【フェリテックス使用 可・不可】 上記は【禁忌】</p> <p>肝臓造影時の問診項目 鉄注射液に対し過敏症の既往症 有・無・不明 一般状態の悪化の多い患者様 有・無・不明 ヘモクロマトーシス等鉄過剰剤症 有・無・不明 出血している患者様 有・無・不明 【イソビスト使用 可・不可】 上記は【禁忌】</p> <p>※各問診で不明の場合は造影できない場合があります。</p>	

# 博慈会NEWS

## ホームページをリニューアルします

今回、かねてより懸案であったホームページをリニューアルすることになりました。皆様が利用しやすく、知りたいことがすぐ分かるように心がけて作っています。

すでにトップページの最新情報は更新しておりますが、全面的リニューアルは8月中を目処に予定しています。ぜひ、ご高覧ください。

[トップページ](#) | [交通アクセス](#) | [お問い合わせ](#)



財団法人博慈会  
Healthcare foundation

Since 1965

総合お問い合わせ  
03-3899-1311  
〒123-0084  
東京都足立区荒浜 5-11-1 救急診療 : 24 時間



### What's New

2012.08

平成24年11月17日(土) 第3回財団法人博慈会合同医学集談会を開催いたします。

2012.08

平成24年8月ホームページをリニューアルいたしました。

2012.06

平成24年度臨床研修医 受験者募集要項のお知らせ。

2012.05

博慈会記念総合病院北館の建築が始まりました。

2012.04

博慈会記念総合病院南館、放射線科において、リニアック放射線治療を開始しました。

2012.03

博慈会記念総合病院南館が竣工致しました。完成写真をアップしました。

1F 放射線科  
2F 小児センター  
3F 透析室・薬剤部  
4F リハビリセンター

### 財団法人博慈会の運営施設



博慈会記念総合病院



博慈会記念こどもクリニック



博慈会腎クリニック



老人病研究所附属病院



老人病研究所



博慈会高等看護学院

### ごあんない



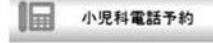
財団法人博慈会概要



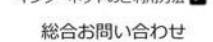
博慈会診療案内



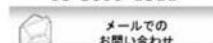
救急診療



小児科電話予約



インターネットのご利用方法  
03-3899-1311



メールでのお問い合わせ

### 職員募集

職員の募集を随時行っております。  
採用情報をご確認のうえご連絡ください。  
詳しくは右の写真をクリックしてください。



※PDFファイルをご覧いただくためには、  
Adobe Reader（無償）が必要です。  
Adobe ReaderはAdobe Readerのダウンロード  
ページよりダウンロードできます。



### Global Topic

東京都医療施設創設震災緊急整備事業に伴い、新しい建物の整備計画を進めております。完成予想図をアップ致しました。



HAKUJIKAI  
Healthcare foundation

ごあんない

[トップページ](#) | [博慈会診療案内](#) | [救急診療](#) | [小児科電話予約](#) | [財団法人博慈会概要](#) | [交通アクセス](#) | [お問い合わせ](#)

博慈会運営施設

[博慈会記念総合病院](#) | [博慈会こどもクリニック](#) | [博慈会腎クリニック](#) | [老人病研究所附属病院](#) | [老人病研究所](#) | [博慈会高等看護学院](#)



## 看護部からお知らせ

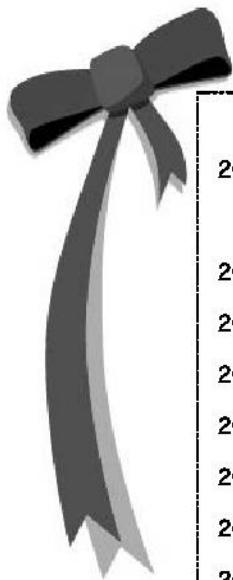
博慈会記念総合病院  
看護部  
平成24年7月30日

猛暑が続いておりますが、皆さまの体調管理はいかがでしょうか？  
看護部一同、地域の皆さまの健康管理のお手伝いができますよう、  
日々、頑張っております！



### □お知らせ□

- 2012.5.25 杏林大学医学部付属病院  
高度救命救急センターより講師をお招きし院内トリアージ研修を実施しました。
- 2012.6.05 新人技術研修でテルモプラネットに  
行ってきました。
- 2012.6.25 外部講師をお招きし接遇・マナー研修を実施しました。
- 2012.7.09 葛飾区堀切中学校から3名の職場体験を受け入れました。
- 2012.7.10 フォーカスチャートと看護記録について研修を行いました。
- 2012.7.13 医療安全委員会で根本原因分析を行いました。
- 2012.7.18 インシデントレポート記入方法について研修しました。
- 2012.7.23 プリセプター・プリセプティー6ヶ月研修を行いました。
- 2012.7.25 足立区加賀中学校から職場体験を受け入れました。
- 2012.7.30 ふれあい看護体験に地元の高校生が  
来てくれました。



中学生職場体験  
葛飾区堀切中学校のみなさん

病院の中のゴミ集めも  
大変です！



患者さまの  
おしごり作  
りを手伝っ  
てくれまし  
た。上手！

中学生職場体験  
足立区加賀中学校のみなさん

患者さま・看護師さんと  
記念撮影です。



2日間、猛暑の中  
頑張りました！



## 博慈会医療セミナーを開催しました

当法人の老人病研究所附属病院5階レストラン「はびねす」において、第42回から第44回の3回にわたり、博慈会医療セミナーを開催しました。

### ～第42回～ （救急外来における院内トリアージの 実際と看護活動）

第42回は、5月25日（金）に開催し、杏林大学医学部付属病院 高度救命救急センターの救急看護認定看護師 横田由佳先生より「救急外来における院内トリアージの実際と看護活動」について講演いただきました。

参加者は医師・看護職員・医療技術および事務職員など200名を超える職員が参加しました。

地域完結型医療の重要な位置づけを担う博慈会記念総合病院においても、救急外来の発展は、医療従事者が一丸となって取り組むべき最重要課題であると考えております。

このたびの講演内容を参考に、「診療部門・看護部門」を中心となって、より研鑽に励んでまいります。



### 第31回 合同医学集談会を開催します

平成24年11月17日（土）の午後2時から、竹の塚地域学習センターにおいて「博慈会記念総合病院、博慈会記念こどもクリニック、博慈会腎クリニック、老人病研究所、老人病研究所附属病院、博慈会高等看護学院」による、第31回合同医学集談会を開催いたします。

演題および講演内容につきましては、プログラムが刊行次第、ご案内をさせていただきます。

また、集談会終了後に、ご講演いただいた先生方を囲んで懇親会を開き、意見交換会を行う予定です。

皆様方のご参加を心よりお待ち申し上げております。

### ～第43回・第44回～ （医療スタッフのためのコミュニケーションスキル ～患者対応技術～）

第43回は6月25日（月）に、第44回は7月23日（月）に開催いたしました。

講師は、株式会社ツリー・オブ・ジェムズの船戸美幸先生と井上由里子先生をお招きし、すべての職員を対象に「患者対応技術」について、ご講演いただきました。

講演内容は、「コミュニケーション、身だしなみ、接遇用語、動作・応対方法」など、実技講習も交え、和やかな雰囲気でとても有意義のあるセミナーとなりました。

当法人では、質の高い医療はもとより、患者様の視点に立った好感度の高い、「安心・信頼」される接遇を心がけてまいります。



**診療体制紹介**

平成24年8月1日現在

**厚生労働省臨床研修病院・東京都災害拠点病院  
博慈会記念総合病院**

外来診療は日曜・祝祭日は休診となります。なお、急患は24時間いつでも受付をしております。  
(内科系・外科系・小児科担当の医師が常時院内待機しております。)

外来診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
第1内科(呼吸器)	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
第2内科(消化器)	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
第3内科(循環器)	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
第4内科(糖尿病)	午前8:00~12:00	/	/	○	/	/	○
	午後1:30~ 4:00	/	/	○	/	/	/
第5内科(神経内科)	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
内科総合外来	午後1:30~ 4:00	○	○	○	○	○	/
放射線科	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
精神神経科	午前8:00~12:00	/	/	/	/	○*	/
	午後1:30~ 4:00	/	/	/	/	/	/
眼科	午前8:00~12:00	○	△	△	○	△	○
	午後1:30~ 4:00	△	○	○	△	○	/

〒123-0864 足立区鹿浜5-11-1  
TEL: 03-3899-1311(大代表)  
<http://www.hakujikai.or.jp> E-mail: info@hakujikai.or.jp

外来診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
小児科(特殊外来)	午後1:30~ 4:00	/	△	△	/	/	/
外科	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
脳神経外科	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
整形外科	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉科	午前8:00~12:00	○	○	○	/	/	○
	午後1:30~ 4:00	○	○	○	/	/	/
皮膚科	午前8:00~12:00	○	/	○	/	/	○
	午後1:30~ 4:00	○	/	○	/	/	○
形成外科	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
	午後1:30~ 4:00	/	●	/	/	/	/
歯科口腔外科	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
	午後1:30~ 4:00	○	○	○	○	○	/

\*○は一般外来、△は予約および特殊外来です。 \*記念総合病院の初診受付は、午前は8:30から、午後は1:30から受け付けております。

\*歯科口腔外科の午後の診療は救急と往診が中心になります。 \*形成外科の外来は午前中です。火曜日の午後は美容外科(●印)です。

\*精神神経科☆は、再診の患者さまのみの受付となります。

**腎臓内科・人工透析****博慈会腎クリニック**

〒123-0864 足立区鹿浜5-5-18  
TEL: 03-3856-7011(大代表)

外来診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
腎臓内科	午前8:00~12:00	○	/	/	○	/	○
	午後1:30~ 4:00	/	/	/	△	/	/
血液透析	午前8:00~12:00	○	○	○	○	○	○
	午後1:30~ 4:00	○	/	○	/	○	/

\*△は予約および特殊外来です。 \*透析は、祝祭日も行っています。

**小児科救急医療24時間対応****博慈会記念こどもクリニック**

〒123-0864 足立区鹿浜5-14-8  
TEL: 03-3897-1311(大代表)

**特殊外来のご案内(予約制)****●博慈会記念総合病院**

〈内科〉足立区健診・特定健診等…事前にご予約をお願いします。

就職時、証明のための健康診断…診療時間内常時

※就職時の健康診断は、午前は混み合うため午後をおすすめします。

〈小児科〉心臓外来…火曜日午後 心理外来…水曜日午後  
神経外来…水曜日午後

**●博慈会腎クリニック** 腎臓内科…月・木・土曜日午前  
腹膜透析…木曜日午後**●博慈会記念こどもクリニック** 予防接種……月・木曜日午後  
乳児健診……木曜日午後  
アレルギー外来…金曜日午後  
腎臓外来……土曜日午前**●老人病研究所附属病院**

〈泌尿器科〉リプロ(不妊・性機能) 外来…木曜日午後  
〈もの忘れ外来〉…火曜日午前

**関連施設****●老人病研究所****●博慈会高等看護学院****健康管理センター案内****●人間ドック**

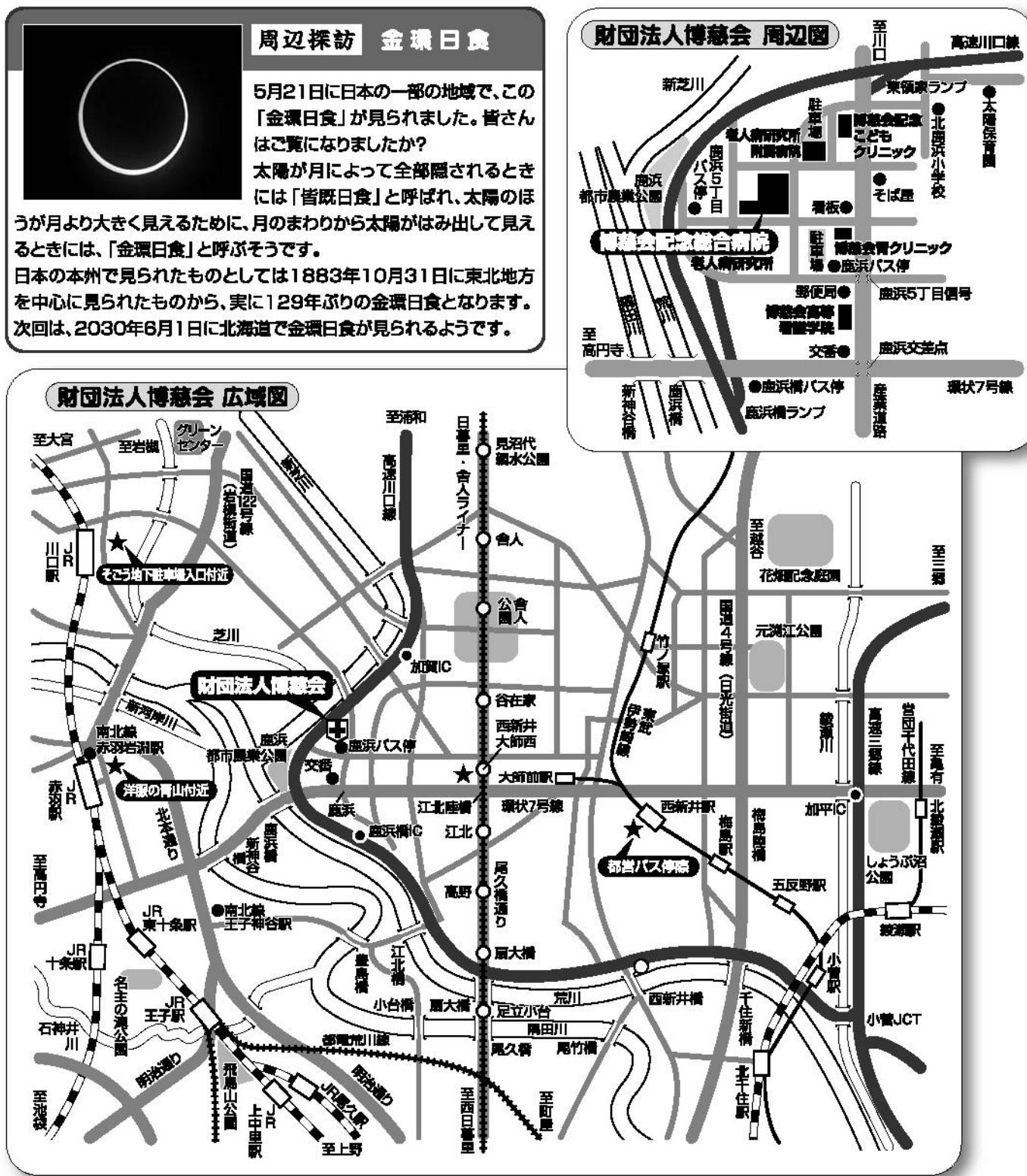
日帰りコース・1泊2日コース  
脳ドック・肺ドック・歯科・  
口腔外科ドック

**●事業所健診**

地域事業所の職員の方を  
対象に行っております。  
ご予約・ご相談のお電話  
お待ちしております。

フリーダイヤル  
0120-311-100





交通案内

- 東武伊勢崎線「西新井駅」、都営日暮里舎人ライナー「西新井大師西駅」より、鹿浜都市農業公園行バス、または赤羽駅東口行（荒川大橋経由）バスで「鹿浜」下車、徒歩1分。
  - JR線「赤羽駅」東口、東京メトロ南北線「赤羽岩淵駅」より、西新井駅行（荒川大橋経由）バスで「鹿浜」下車、徒歩1分。
  - JR線「川口駅」東口より、鹿浜・領家循環バスで「鹿浜」下車、徒歩1分。
  - JR線「王子駅」北口より、足立区役所行または千住車庫行バスで「鹿浜橋」下車、徒歩15分。
  - お車 西新井及び王子・赤羽方面から車で来院される方は、環状七号線・鹿浜交差点を「川口」の標識に従って曲がり、信号4つ目の先（看板あり）を左折が便利です。なお、当院には150台分の有料駐車場があります（1時間100円）。
  - 送迎バス／博慈会記念総合病院と東武伊勢崎線「西新井駅」、日暮里舎人ライナー「西新井大師西駅」、東京メトロ南北線「赤羽岩淵駅」、JR線「赤羽駅・川口駅」（駅構内には入りません）との間にて無料送迎バスを運行しています。病院へ来られる方は、どなたでもご利用いただけます。尚、日曜・祝日の運行はありませんので、ご了承ください。（★乗り場目印）

編集後記

現在、当法人では、耐震化整備事業による建築工事を行っています。工事期間中は大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、診療は平常どおりの体制で行っております。

次号は1月頃の発行を予定しております。

「博慈会だより」第30号 平成24年8月1日発行  
財団法人 博慈会 博慈会だより編集委員会  
東京都足立区鹿浜5-11-1  
TEL: 03-3889-1311(大代表)